事業概要説明シート

 事務事業名
 景観水路利用推進事業

 事業開始年度
 平成4年度
 担当部署
 下水道部 下水道施設維持課

	根拠法令										
実施方法		直営 委託又は指定管理(委託先:シルバー人材センター他)									
		その他(
目 的 市民の憩いの場として創出された親しめる水辺空間を適切に維持することにより、 (何のために) 人と自然が共生するまちづくりに寄与する。											
対 象 (誰·何を対象に) 市民及びその他の散策者											
	直営及び委託による、景観水路の維持管理。 施設 せせらぎ水路 L 260m 香里こもれび水路 L 579m 出口水面廻廊 L 2800m 業務内容 日常管理、水路清掃、樹木管理、水質管理等										
事	事業の必要性 快適な水辺空間を市民に提供するため、適切な維持管理を行う。										
╽┌╧	1 スト				<u> </u>						
╙	_	H20年度決算			H21年度決算			H22年度当初予算			
	- Tab E	<u>従事職員数</u>	概算人件質	<u>費</u> 千	<u>従事職員数</u>	概算人件		<u>従事職員数</u>	概算人件費		
	正職員	1.4 人	11,704	円	1.2 人	9,910	千円エ	1.1 人	8,835 円		
	再任用職員	0.3 人	1,059	千円	0.4 人	1,407	千円	0.3 人	1,052 千円		
	非常勤職員等	人		千円	人		千円	人	千円		
<u> </u>	人件費計(A)	12,703 円		千円	11,317			9,888 千円			
	直接経費(B)	JJ,JZZ 🗆		千 円	34,839 千			52,584 円			
松	》事業費(A+B)	48,285 ^千		千円	46,156 円			62,472			
	財源内訳										
		H20年度決算			H21年度決算			H22年度当初予算			
国	庫支出金	0 7		千円	0 千円			0 刊			
府	支出金	0		千円	0 千円				0 千円		
	受益者負担 点 千			0 千円		0 千					
	<u>が他</u>	0		千 円	0 千円		0 千円				
— j	 般財源		48,285	千円		46,156	- 13 千 円	62,472 千円			
		内 容								額	
平成21年度 事業費の主な内訳 (人件費除く)		京阪南2号線せせらぎ水路維持管理経費(委託料1,347、消耗品費485、光熱水費3,087)							4,919 千円		
		香里こもれび水路管理経費(委託料3,148、工事請負費1,411、消耗品費272、 光熱水費3,165、通信運搬費33、保険料7) 出口水面廻廊管理経費(委託料16,139、工事請負費674、消耗品費651、光熱 水費4,194、修繕料185、通信運搬費34、保険料7)							8,036 千円 21,884 千円		

事業番号 17

事務事業名	景観水路利用推進事業						
事業開始年度	平成4年度	担当部署	下水道部 下水道施設維持課				

	活動指標もしくは成果指標	単位	H20年度	H21年度	H22年度(見込み)			
汗動空樓	維持管理施設数	施設	3	3	3			
活動実績	日常管理委託、水路清掃工事、樹木管理 委託、水質管理委託等の件数	件	9	8	9			
単位当たりコスト	総事業費/維持管理施設数	千円	16,095	15,385	20,824			
(総事業費/活動指標)								
成果目標								
(目標とする成果)	年間を通じて、市民に安心で快適な水辺空間を提供する。							
事業の白コ短年	幼児連れの親子や年配者の利用も多く、人と人とのふれあう光景が見られ、大きな事故もなく 市民に憩いの場を提供できている。							
事業の自己評価								
今後の事業の	安心で快適な水辺空間を安定して市民等に提供するため、適切な維持管理を継続して実施していく。							
方向性	地域に根差し、より愛着を持って利用して頂ける様、清掃等の容易に行える作業については、地域住民の協力を求め、地域と一体となった管理形態を目指す。							
	水環境創造事業水循環再生型(旧水循環・再生	下水道モテ	デル事業、旧水緑	景観モデル事業	業)は、全国各			
比較参考値 (他自治体での	地で実施。 大阪府下での類似事業 豊中市: せせらぎ水路 , 植栽等(1,633m)							
類似事業の例など)	摂津市:親水水路(900m),送水施設(1,006m) 東大阪市:高度処理水を利用した親水水路(3,000m)							
	泉南市: 修景水路、植栽等(1,200m) 大東市: せせらぎ施設(御領水路300m), 水循環施設							
44.1-1-								
特記事項								

景観水路利用推進事業 (補足説明資料)

下水道部所管の景観水路は、京阪南2号線せせらぎ水路、香里こもれび水路、出口水面廻廊の3水路があり、 人と人との触れ合いの場、市民に憩いの場として提供し、市民に親しまれる水辺の空間を創造したものである。

1. 京阪南2号線せせらぎ水路

1) 施設の概要

せせらぎ水路は、京阪本線・交野線連続立体交差事業に伴い、側道の景観施設として整備されたものである。 水源としては、下水道処理水を有効活用し、歩道全体を淀川に見立てインターロッキングの色彩を変え、波をモデル化しものである。また、せせらぎ水路は3つのゾーンに分かれ、西のせせらぎは、意賀美神社の参道をイメージし自然の湧水を表現する水鏡を配置し、万年寺山の緑を写し出す。中のせせらぎは、自然植栽を配置し、都市のせせらぎの復活をイメージしている。東のせせらぎは、研磨した花崗岩により都市化した水の流れをイメージした水路となっている。

2) 事業の概要

せせらぎ水路:西部 L=150m、中部水路 L=60m、

東部水路 L=50m

利 用 水 量:1,500㎡/日

ポンプ施設:送水ポンプ、薬注装置



2. 香里こもれび水路

1) 施設の概要

水緑景観モデル事業の一環として、香里団地のほぼ中央を流れていた水路を暗渠化し、その上にせせらぎ水路や遊歩道などを設け、人と人とのふれあいの場や子供たちの水遊びの場を創造し、この区域を『落ち着きのある散策のゾーン』と『にぎわいのゾーン』の2つのゾーンに分けている。

『落ち着きのある散策のゾーン』は、周辺の緑と一体化した散策路として四阿やベンチを配し、季節の草花を 眺め、ゆったりと散策できるゾーンとしている。

『にぎわいのゾーン』は、買い物の合間に語らい、噴水や岸辺を設け子供たちが安心して水遊びを楽しめる空間としている。

2) 事業の概要

『落ち着きのある散策のゾーン』: せせらぎ水路 √・/ 2,400/1,000×700 L=348.4m

遊 歩 道 擬石タイル舗装、石橋、木橋

植 栽 クスノキ、ハナミズキなど 20種

休 憩 施 設 四阿、シェルター 3ヶ所

循環施設 貯水槽、送水ポンプ、濾過装置、薬注装置

『にぎわいのゾーン』: せせらぎ水路 |・2,000×300 L=230.9m

遊 歩 道 ブロック舗装、石橋、木橋

植 栽 キンモクセイ、ムクゲなど 29種

休 憩 施 設 シェルター、パーゴラ 4ヶ所

循 環 施 設 貯水槽、送水ポンプ、濾過装置、薬注装置



3. 出口水面廻廊

1) 施設の概要

出口雨水幹線は、枚方市南西部に位置し、枚方大橋付近から淀川とほぼ並行して寝屋川市界まで約2.8 kmの水路である。当水路は、雨水幹線としてだけでなく灌漑用水としても利用された多目的水路で淀川左岸土地改良区から枚方市に引き継がれたものである。

「水面廻廊」は、雨水路整備として現存する水路を新しく再生させるとともに、人と生き物・自然が共存できる水辺の空間を創造し、人々が集い、水に親しめ、安らぎのある空間とするため、水緑景観モデル事業の一環として 4 ゾーンに分け整備したものである。

『自然と田園のある小径』:田園風景が広がる原風景を尊重した、より自然で水性動植物をとりいれた人と 自然がふれあえるのどかな水景観を表現

『人と人のであいの広場』: 現存する高層住宅の中で、モニュメント橋や魚釣り橋など水と親しみ、人々が集い、 語り合う「アーバンオアシス」となるオープンスペースを創造

『のどかな水辺の小径』 : 新しい街づくりされた区域で景観水路全体のイメージの中にやすらぎのあるいつでも自然の草花や野鳥と出会える散策の小径を演出

『水と歴史のふれあい広場』: その昔、この付近は『淀川』から取水した場所であり、いかにも淀川から水を引き込んでいるような施設の演出で、歴史的な香りをもった景観を構成

2) 事業の概要

『自然と田園のある小径』

修景水路 ・ 10000/7200×2800 L=700m 石積み護岸 遊 歩 道 石敷舗装、自然色舗装、インターロッキング舗装 休憩施設 ベンチ

植栽サルスベリ、ウメ、ユキヤナギなど

『人と人のであいの広場』

植 栽 ハナミズキ、ヤマモモ、サトザクラなど

『のどかな水辺の小径』 : 修景水路 () 10000/7200×2800~ () 7800×2400 L=1,250m

遊 歩 道 石敷舗装、自然色舗装、インターロッキング舗装

修景施設 ベンチ、パーゴラ

植栽キンモクセイ、フジ、ベニカナメモチなど

『水と歴史のふれあい広場』: 修景水路 🕒 7800×2800~ 🖸 2000×1700 L=250m

せせらぎ水路 |・| 2000×300 L=140m

遊 歩 道 石敷舗装、自然色舗装、土舗装

休憩施設 四阿、ベンチ、パーゴラ、トイレ

モニュメント 樋門、三十国船

植 栽 ソメイヨシノ、クスノキ、シダレヤナギなど

循環施設 送水ポンプ、貯留槽、濾過装置、滅菌装置、